

福岡県代表として健闘

9月4日(日)、第19回福岡県小学生夏季バドミントン大会(久留米市)が行われました。この大会で、須恵Jr.バドミントンクラブ(梅津正博コーチ)所属の井上未鈴さん・山本一葉さんペアが、6年生以下女子ダブルスの部で準優勝、藤川和明さんが6年男子シングルの部で3位に輝きました。

この結果により、10月28日(金)から開催された第28回全九州小学生バドミントン大会福岡県予選会(熊本県八代市)の福岡県代表として出場しました。



次の大会も大活躍を期待します

スポーツの基本は走ること

11月3日(木)、運動公園若杉の森多目的グラウンドで、キッズ陸上教室(須恵町体育協会主催)が行われました。この教室に保育所・幼稚園園児から中学生までの子どもたち124人が参加しました。

教室では、中学生が中心となって園児や小学生と積極的にコミュニケーションを取り、また、走り方のお手本としても大活躍。笑顔の絶えない教室となりました。

そして、教室の成果は、最後に行われた50m走の記録として表れていました。



芝生の上で走ると気持ちいい!

ぺったんフェア 雨天でも大盛況

11月6日(日)、いきいきコミュニティ(第二小学校校区)主催の「ぺったんフェア」が行われ、多くの地域の人たちが訪れ、楽しいまつりとなりました。

舞台では、ダンスや太鼓、吹奏楽などの出し物が行われ、雨が次第に止むと、外の出店なども賑わいを見せました。

ぺったんフェアのもちまきで使用したもち米は、5年生児童が5月末に田植え体験、10月26日(水)に稲刈り体験して収穫したものです。

稲刈りでは、指導を受けると、最初は戸惑い気味でしたが、要領を得ると、子どもたちは、あっという間に上達し、刈っていました。



子どもたちは大はしゃぎ

10月21日(金)、あおば会館で「おやこであるこう♪」(須恵町共生のまちづくり推進協議会・子育て支援部会ほかほか主催)が開催されました。皿山公園で開催予定でしたが、当日は雨のため、あおば会館で開催となりました。

しかし、子どもたちにとっては、そんな天気も関係ありません。準備された障害物を次々にクリアし、シールをたくさん集めていました。その後、須恵おはなし会による読み聞かせやハロウィンの衣装を着たボランティアからお土産をもらい、子どもたちは、とてもうれしそうでした。



コースを何周もしていました

静かな熱き勝負

第30回かるた大会(子ども会育成会連絡協議会主催)が、10月30日(日)にあおば会館で行われました。

ゴザが敷かれた会場では、きちんと正座した子どもたちが身を乗り出しながら、上の句を読み上げる吟者の声の後に、次々と札をたたき音が響きわたっていました。

大会結果は次のとおりです(各コート2位まで、○は順位)。

- 小学生の部
 - ・Aコート ①城山A ②上須恵A
 - ・Bコート ①藤浦A ②城山B
 - ・Cコート ①新原B ②乙植木C
- 中学生の部 ①城山 ②須恵・藤浦
- ベストマナー賞 一番田



集中力を研ぎ澄まし、札を狙います

パックの行方は何点?

10月23日(日)、甲植木区軽スポーツ大会が第二小学校校体育館で行われました。組合対抗で、区の子どもから大人までの多くの人参加了。

大会中は、大きな歓声上がる一方で、楽しみながら優勝を争いました。



放たれるパックの行方を見守ります

活気ある声に包まれて

10月23日(日)、恒例となりつつある須恵軽トラ市「のっこらしょ」がカルチャーセンター前駐車場で行われました。当日は、雨が降ったり止んだりの天気でしたが、今回も多くの人参加了。

「いらっしゃい、いらっしゃい」。

立ち並ぶ店のあちらこちらから聞こえ、訪れた客もその大きな声に吸い寄せられるように、足を運んでいました。



今回も多くの人参加了